

2023年4月19日
西日本旅客鉄道株式会社

山陽新幹線車内ワークスペースのさらなる充実について ～新幹線から、もっと自由で、もっと効率的なライフスタイルを～

JR西日本グループでは、新型コロナウイルス感染症による社会変容に対応した新しいライフスタイルを可能にする取り組みとして、お客様の動線上に多様なワークスペースを展開する「ワークスペースネットワーク」の構築を推進しております。これまでもお客様の多様な働き方にお応えするため、山陽新幹線車内においても「S Work車両」や「ビジネスブース」の設定を推進してまいりましたが、さらなるサービスの充実を図るため、以下の通り、「S Work車両」のリニューアル、「ビジネスブース」の整備等を実施いたします。

時間や場所の概念から解放された“もっと自由で、もっと効率的なライフスタイル”を、新幹線からご提案いたします。

【参考】：「S Work車両」「ビジネスブース」についてはこちら

<https://www.jr-odekake.net/railroad/service/shinkansenbusiness/>

1. 「S Work車両」のリニューアル

現在、「のぞみ」の7号車を、モバイル端末等を気兼ねなく使用して仕事をしたいお客様向けに「S Work車両」として設定しています。今後、以下の通りサービスの充実を図ります。

(1) 「S Work Pシート」の導入

東海道・山陽新幹線（16両編成）7号車の一部の3人掛け席の中央（B席）にパーティション等を設置し、A・C席を「S Work Pシート」（合計10席/両）とします。これにより、A・C席をご利用のお客さまのパーソナルスペースが、より広くなり、より快適に仕事をいただけます。

①開始時期

2023年10月20日（金）（10月18日（水）より予約開始）

②料金

当面、通常の普通車指定席（EXサービス※利用）のおねだんに1,200円を追加した額 ※エクスプレス予約・スマートEX

③サービスの概要

- ・7号車の一部の3人掛け席の中央（B席）にパーティションを設置し、A・C席を「S Work Pシート」とします。
- ・ノートパソコンのキーボード入力等がしやすくなるよう、手元にスライドさせると傾斜するテーブルに改良します。
- ・「S Work Pシート」は、従来の「S Work車両」と同様、EXサービスでご利用いただける普通車指定席として発売を開始します。通常の普通車指定席（EXサービス利用）のおねだんに追加料額をお支払いいただくことでご利用いただけます。（2024年春頃に駅窓口等でも発売予定）



S Work Pシート（イメージ）

新型テーブル

(2) 「S Work車両」の「ひかり」「こだま」への拡大

16両編成で運行する「ひかり」「こだま」についても7号車を「S Work車両」として運行します。

※博多～小倉間運行の普通車全車自由席の「こだま」除く

※「ひかり」「こだま」でも「S Work Pシート」を設定します。

開始時期：2023年10月20日（金）（10月18日（水）より予約開始）

(3) その他

- ・「S Work車両」では、全座席のリクライニングの角度を従来よりも小さくし、ノートパソコン等をご利用しやすい環境とします。

開始時期：2023年7月以降、整備完了したものを順次

- ・「S Work車両」のロゴマークを一新し、7号車の車両側面及び客室・デッキ間の扉に掲出することで、「S Work車両」であることをわかりやすくお知らせします。

開始時期：2023年10月20日（金）以降順次

- ・現在、「S Work車両」は、EXサービスの専用商品として発売していますが、JR西日本ネット予約「e5489」や駅の窓口、券売機等でもお買い求めいただけるようにします。その場合EXサービスと同額ではなく、通常の普通車指定席を駅の窓口等でご予約される場合と同額で発売します（「S Work Pシート」については追加額が必要です）。詳細については、別途お知らせします。

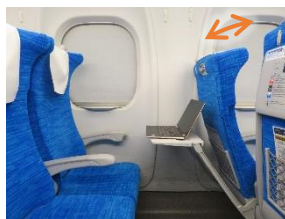
開始時期：2024年春頃（予定）

- ・「S Work車両」のリニューアルに合わせ、山陽新幹線区間（新大阪～博多間）で「S Work車両」をご利用いただいた方を対象に2023年10月頃にキャンペーンを実施予定です。詳細については、別途お知らせいたします。



従前のリクライニング

可動域を調整
→



調整後のリクライニング



車両側面



客室・デッキ間の扉

2. N700S全編成への「ビジネスブース」の整備

現在、N700Sの一部編成で試験導入している「ビジネスブース」について、利便性向上のための改良を加え、N700S全編成に整備し、本格導入します。試験導入中はお客様のご利用状況や改善点を調査するため無料で「ビジネスブース」をご利用いただけましたが、本格導入以降は有料となります。

(1) 導入箇所

7・8号車間デッキ部

(2) 開始時期

2023年10月1日（日）以降、整備完了した編成から順次
（2024年度中に整備を完了する予定）

(3) 料金

予約は10分単位・1回あたりの予約の上限60分

30分まで 200円/10分

30分超60分まで 300円/10分

お支払いは、ご利用開始時に各種クレジットカードにて承ります。



ドア部表示灯

(4) 改良項目等

- ・ブース内にスマートフォンの急速充電が可能なUSBポート(Type-A/C)を追加します。
- ・予約システムと連動した電気錠を新設し、ご利用やご予約の有無を表示灯により分かりやすく表示します。
- ・予約画面にて、ご利用までの順番に加え、利用開始の予想時刻を表示します。
- ・なお、現在導入中の3編成については、改良は未完了のまま有料化し、その後改良します。

3. 「ワークプレイスネットワーク」の構築

JR 西日本グループでは、お客様の動線上に様々なワークプレイスの利用環境を整備し、鉄道サービスを組み合わせた“時間と場所に捉われない働き方”をご提案しています。

ワークプレイスネットワークの構築



(参考)

2023年4月1日からは、日本全国の多様なスペース（上図 B～E）を予約・検索できるスペース予約/決済プラットフォームサービス「+PLACE（プラスプレイス）」を開始し、移動生活ナビアプリ「WESTER」を通じて「移動」と「スペース」が組み合わせられた、これまでにないシームレスな使いやすさをご提供しております。

「+PLACE（プラスプレイス）」についてはこちら

<https://www.jr-odekake.net/newway/plusplace/>

今回ご案内の取り組みは、SDGs 目標の
8番、11番に貢献するものと考えています。



「S Work車両」のリニューアル

(1)「S WorkPシート」の導入

東海道・山陽新幹線(16両編成)7号車の一部の3人掛け席の中央(B席)にパーティション等を設置し、A・C席を「S Work Pシート」(合計10席/両)とします。これにより、A・C席をご利用のお客様のパーソナルスペースが、より広くなり、より快適に仕事をしていただけます。

①開始時期

2023年10月20日(金)

(10月18日(水)より予約開始)

②料金

当面、通常の普通車指定席
(EXサービス※利用)のおねだんに
1,200円を追加した額

※エクスプレス予約・スマートEX



S Work Pシート(イメージ)

③サービスの概要

- 7号車の一部の3人掛け席の中央(B席)にパーティションを設置し、A・C席を「S Work Pシート」とします。
- ノートパソコン等の入力がしやすくなるよう、手元にスライドさせると傾斜するテーブルに改良します。
- 「S WorkPシート」は、従来の「S Work車両」と同様、EXサービスでご利用いただける普通車指定席として発売を開始します。通常の普通車指定席(EXサービス利用)のおねだんに追加額をお支払いいただくことでご利用いただけます。(2024年春頃に駅窓口等でも発売予定)

[7号車の座席配置]

	A	B	C		D	E
1						
2						
3						
4						
5	T		T			
6	T	パ	T			
7	T	パ	T			
8	T	パ	T			
9	T	パ	T			
10	T	パ	T			
11	T		T			
12						
13						
14						
15						

- ・黄色: S WorkPシート
- ・T: 新型テーブル
(席番背面のものを示す)
- ・パ: パーティション



※手元にスライドさせると傾く

新型テーブル

「S Work車両」のリニューアル

(2)「S Work車両」の「ひかり」「こだま」への拡大

16両編成で運行する「ひかり」「こだま」についても7号車を「S Work車両」として運行します。
開始時期:2023年10月20日(金)(10月18日(水)より予約開始)

(3)その他

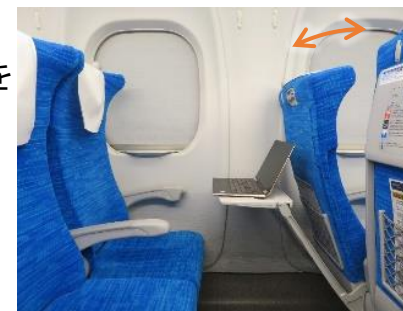
- 「S Work車両」では、全座席のリクライニング角度を従来よりも小さくし、ノートパソコン等をご利用しやすい環境とします。

開始時期:2023年7月以降、
整備完了したもののから順次



従前のリクライニング

可動域を調整



調整後のリクライニング

- 「S Work車両」のロゴマークを7号車の車両側面及び客室・デッキ間の扉に掲出することで、「S Work車両」であることをわかりやすくお知らせします。

開始時期:2023年10月20日(金)以降順次



新ロゴマーク



車両側面



客室・デッキ間の扉

- 現在、「S Work車両」は、EXサービスの専用商品として発売していますが、JR西日本ネット予約「e5489」や駅の窓口、券売機等でもお買い求めいただけるようにします。詳細については、別途お知らせします。

開始時期:2024年春頃(予定)

- 「S Work車両」のリニューアルに合わせ、山陽新幹線区間(新大阪～博多間)で「S Work車両」をご利用いただいた方を対象に2023年10月頃にキャンペーンを実施予定です。

N700S全編成への「ビジネスブース」の整備

現在、N700Sの一部編成で試験導入している「ビジネスブース」について、利便性向上のための改良を加え、N700S全編成に整備し、本格導入します。試験導入中はお客様のご利用状況や改善点を調査するため無料で「ビジネスブース」をご利用いただけましたが、本格導入以降は有料となります。

(1) 導入箇所

7・8号車間デッキ部

(2) 開始時期

2023年10月1日(日)以降、整備完了した編成から順次
(2024年度中に整備を完了する予定)



ビジネスブース(イメージ)

(3) 料金

予約は10分単位・1回あたりの予約の上限60分

30分まで 200円/10分

30分超60分まで 300円/10分

お支払いは、ご利用開始時に各種クレジットカードにて承ります。



ドア部表示灯

(4) 改良項目等

- ・ブース内にスマートフォンの急速充電が可能なUSBポート(Type-A/C)を追加します。
- ・予約システムと連動した電気錠を新設し、ご利用やご予約の有無を表示灯により分かりやすく表示します。
- ・予約画面にて、ご利用までの順番に加え、利用開始の予想時刻を表示します。
- ・なお、現在導入中の3編成については、改良は未完了のまま有料化し、その後改良します。

「ワークプレイスネットワーク」の構築

JR西日本グループでは、お客様の動線上に様々なワークプレイスの利用環境を整備し、鉄道サービスを組み合わせた“場所と時間に捉われない働き方”をご提案しています。

ワークプレイスネットワークの構築



(参考)

2023年4月1日からは、日本全国の多様なスペース(上図B~E)を予約・検索できるスペース予約/決済プラットフォームサービス「+PLACE(プラスプレイス)」を開始し、移動生活ナビアプリ「WESTER」を通じて「移動」と「スペース」が組み合わせられた、これまでにないシームレスな使いやすさをご提供しております。